

2年連続スキーアワード日本No.1受賞のルスツリゾートが 世界トップスキーリゾート運営会社 Vail Resorts と提携。 世界最大のスキーパス「Epic Pass」に参加決定。



- ルスツリゾートは、世界トップスキーリゾートVail Resortsと長期アライアンス契約を提携し、2019-20冬季シーズンから、世界最大のスキーパス「Epic Pass」「Epic Local Pass」「Epic Australia Pass」に参加いたします。
※適用期間は2019年-2020年シーズンからとなります。
- Epic Passとは、世界最大の国際的なスキー場シーズンパスです。日本、北米、オーストラリア、ヨーロッパなど8カ国66の山岳リゾートを利用することができます。
- 「Epic Pass」「Epic Local」「Epic Australia Pass」所有者は、ルスツリゾートスキー場で、2019-20シーズン中、いつでも5日間連続で無料で滑走が可能となります。さらに、加森観光グループ共通シーズン券「K-ウィンターパス」の保有者は、現在Vail Resortsが所有・運営しているすべてのリゾートで、現在のリフト券価格に対し50%の割引価格でご購入頂けます。
- ルスツリゾートの参加によりEpic Pass所有者は日本国内ではHAKUBA VALLEYにある10のリゾートを含めると11のリゾートで合計10日間滑走可能となりました。

ルスツリゾート（加森観光株式会社、本社：札幌市中央区、取締役社長：加森久丈）は、2018年12月4日、米国コロラド州ブルームフィールドに拠点をおくVail Resorts（ベイルリゾート株式会社）と2019-2020年冬期シーズンから世界最大のスキーパスEpic Passへ参加する長期アライアンス契約を締結いたしました。

ルスツリゾートが参加するEpic Passは、2019-20シーズンには8カ国66の山岳リゾートで利用できる、世界最大の国際スキーシーズンパスとなります。2019-20シーズンから「Epic Pass」「Epic Local Pass」「Epic Australia Pass」を所有するお客様は、ルスツリゾートスキー場にて3つの山にある37コースにて連続5日間無料で滑走可能となります。日本国内でのEpic Pass参加スキーリゾートとしては、HAKUBA VALLEYにある10のスキー場にルスツリゾートが加わり、11のスキー場で合計10日間の滑走が可能となります。

「Epic Pass」詳細はこちら www.epicpass.com

「Epic Pass」2019-2020シーズンパス商品は、2019年3月上旬に発売されます。2019-2020のスキーシーズンでは、連続5日間の無料リフト券を受け取るためにルスツのチケット窓口でパスを提示する必要があります。

さらに、加森観光グループ共通シーズン券「K-ウィンターパス」の保有者は、現在Vail Resortsが所有・運営しているすべてのリゾートで、現在のリフト券価格に対し50%の割引価格でご購入頂けます。

「K-ウィンターパス（KWP）」詳細はこちら <https://kamori.co.jp/kwp>

Vail Resorts 最高マーケティング責任者 カースティン・リンチ のコメント

「2019-20シーズンからのVail Resortsとルスツスキーリゾートの長期アライアンス契約締結の発表により、Epic Pass、Epic Australia Pass、Epic Local Pass所有者に、素晴らしい日本の目的地へのアクセスが追加されること大変うれしく思います。当社のシーズンパス所有者は、世界クラスのスキーとスノーボードの様々な経験と、Epic Passが提供する比類のない価値を望んでおります。ディーブパウダーと最高のおもてなしをルスツでご体験頂けます。」

加森観光株式会社 取締役社長 加森久丈 のコメント

「Epic Passの素晴らしいリゾートの中にルスツスキーリゾートが入ることを嬉しく思います。世界中のスキーヤーやスノーボーダーに、広大なスキーエリアとどこにも負けないパウダースノーをご提供し、最高の日本のホスピタリティをご体験頂きたいと思っています。」

Vail Resorts, Inc. (NYSE: MTN) (ベイルリゾート株式会社) について

Vail Resorts株式会社とその子会社は、世界有数の山岳リゾートを運営する企業です。Vail Resortsの子会社は、コロラド州ベイル、ビーバークリーク、ブレッケンリッジ、キーストーン、クレストッド・ビュッテ、ユタ州のパークシティ、カリフォルニア州とネバダ州レイクタホのヘブンリー、ノーススター、カークウッド、カナダ ブリティッシュ・コロンビア州のウイスラー・ブラッコム、オーストラリアのペリッシャー、バーモント州のストウとオケモ、ニューハンプシャー州のマウントスナピー、ワシントン州のスティープンス・パス、ウィスコンシン州のウィルモットマウンテン、ミネソタ州のアフトンアルプス、ミシガン州のマウントブライトンを含む15の世界クラスの山岳リゾートと3つの都市型スキー場を運営しています。Vail ResortsはRockResortsブランドのカジュアルでエレガントなホテルとJackson Hole、WyoにあるGrand Teton Lodge Companyを所有しています。またVail Resorts Development CompanyはVail Resorts株式会社の不動産計画及び開発子会社です。Vail Resorts株式会社は、ニューヨーク証券取引所 (NYSE: MTN) で上場している上場企業です。

Vail Resortsの詳細はこちら www.vailresorts.com
お客様向けウェブサイト www.snow.com

ルスツリゾートについて

ルスツリゾートは、札幌・新千歳空港から約90分、北海道の後志管内支笏洞爺国立公園に位置し加森観光が所有運営する北海道最大級のオールシーズンリゾートで、約830室のホテル、全3山37コースのスキー場、4つのゴルフコースと約60種類のアトラクションの遊園地と、ルスツリゾートホテル&コンベンションと、ウェスティン ルスツリゾートの2つのホテルがある。

2018年ワールドスキーアワードにおいて、ルスツリゾートは日本のベスト・スキー・リゾート部門最優秀賞。ウェスティン ルスツリゾートは日本のベスト・スキー・ホテル部門最優秀賞を2年連続受賞。

ルスツリゾートスキー場について

ルスツリゾートスキー場は3つの山に37のコース総滑走距離42km (1378エーカー) の広大なスキーエリアを4つのゴンドラと14つのリフトで快適に移動できる北海道最大級のスキー場。平均年間降雪量は14メートル (45フィート) で、良質なパウダースノーが降り積もる。自慢の圧雪技術で整備されたゲレンデだけでなく、パウダースノーの楽しめる非圧雪コースもあり、あらゆるレベルのコースで上級者から初心者までスキーやスノーボードを楽しめる。ゲレンデの美しい森林風景や洞爺湖や羊蹄山などの雄大な景色も魅力で、犬ぞりやスノーモービルなどのスノーアクティビティも豊富。

ルスツリゾートの詳細はこちら <https://rusutsu.co.jp>

【上記についてのお問合せ先】

加森観光株式会社
マーケティング部 広報宣伝担当 仙台・高田
TEL 011-232-8676 FAX011-272-6885
MAIL rusutsu-pr@kamori.co.jp